

町田市教育プラン 2024-2028（初年度） - 【教育目標】 自ら学び、あなたと学び、ともに創る町田の未来

基本方針Ⅰ  
未来を切り拓くために生きる力を育む

- ① 確かな学力を身に付ける
- ② 未来を見据えた特色ある学びを推進する
- ③ 生涯を通じて健やかに過ごせる体を育成する
- ④ 他人への理解、豊かな心、思いやりを育む
- ⑤ 学びのきっかけとなる機会を提供する

基本方針Ⅱ  
一人ひとりの多様な学びを推進する

- ① 不登校児童への支援を推進する
- ② 一人ひとりの特性に応じた特別支援教育を推進する
- ③ 誰もが学べる機会を提供する

基本方針Ⅲ  
将来にわたり学ぶことができる環境を整備する

- ① 未来を見据えた多様な学びの環境を整備する
- ② 学び続けることができる環境を整備する

基本方針Ⅳ  
地域とともに学ぶ力を高める

- ① 学校と地域が連携した学びを推進する
- ② 地域での学びを推進する
- ③ 教員の働き方を改善する

学び続ける力

生涯を通して自ら学び続ける力

課題を見つけて他者と学び合い、協力して解決する力

学校教育で培われる「学び続けられる力」の要素

挑戦 ポジティブ 粘り強さ 自己理解 他者受容 協調性 など

【経営戦略の視点】

- 本町田小の伝統の踏襲と並行した、教育効果の検証に基づく「改善と挑戦」
- 統合新校に向けた、令和の日本型学校教育の方向性の模索
- 「同僚性」を高める教員集団による、対話のある「協調」できる学校風土
- 人との繋がりを大切に、共に成長し続ける学校と地域の「協働」体制の確立
- 新たな学校づくり推進事業に伴う、学校統合に向けた「協創」の基盤づくり

【文部科学省の政策：中教審教育課程部会より】  
⇒「令和の日本型学校教育」の構築  
・「協働的な学び」と「個別最適な学び」との往還による一体的な充実  
・9年間を見通した新時代の義務教育の在り方～「誰一人取り残さない」

【今の子どもたちが生きていく近未来社会（新学習指導要領）  
⇒「Society5.0」:  
⇒多様性を認め、他人と協力して価値を創造し、AIにない資質・能力を伸ばす  
⇒知識の習得だけでなく、知識を使う能力（思考力・コミュニケーション能力などの育成）

【東京都の教育目標】  
○東京都教育ビジョン（第4次）の推進  
①全ての児童に確かな学力を育む教育  
⑤豊かな心を育む、生命人権尊重教育  
⑩教員の質を向上させる「働き方改革」  
⑫家庭、地域・社会との連携・協働する教育活動

◎統合新校  
「本町田ひなた小学校」の教育目標の策定  
（本町田東小・町田第三小との協議）

地域・保護者・教職員・子どもたち

学校経営の重点

【人と人との繋がりの中で、学びの基盤を定着させる学校づくり】  
「新たなふるさと」～統合新校「本町田ひなた小」へのアップグレード  
基本方針Ⅳ 施策1：学校と地域が連携した学びを推進する

【めざす児童像】＝「学校目標」

学校教育目標  
◎自ら考え努力する子 ●思いやりのある子 ●体をきたえる子

【めざす学校像】（重点目標）《学校統合をふまえて》  
安全・安心・安定の拠点となる  
地域協働のコミュニティスクール

- 保護者・地域との信頼関係で築く安定した学校生活
- 子どもたちにとって一番の場所になるために
- ① 子どもたちが縦にも横に繋がっている学校
- ② みんなに会えるから楽しいと思える学校
- ③ いろいろな人からいろいろなことが学べる学校

【めざす教師像】（重点目標）  
互いに認め合い、支え合い、学び合いながら、  
子どもたちと積極的に関わる教職員

- 子どもの成長は自分の喜び＝子ども中心主義で
- 子どもたちにとって一番の理解者になるために
- ① 子どもたちのお手本になれる教師
- ② 個に寄り添い、肯定的な児童理解に努める教師
- ③ 子ども目線で物事を考えられる教師

- 「思いやりのある子ども」
- 豊かな心と「自主自立」の精神を兼ね備えた児童の育成—
- ① みんなで見守り、みんなで寄り添う生活指導
- ② 学年全体で子どもを育てる学年経営
- ③ みんなが主役の特別活動の充実

- ◎「自ら考え努力する子ども」—「自学自習」の姿勢で主体的に学び続ける児童の育成
- ⇒ 困 教わることを教えることが好きな子ども
- 一人一人の子どもに寄り添い、「自学自習」の意欲を育てる学習指導
- 校内研究「学びに向かう集団をつくる特別活動」
- ①本小タイムの継続（基礎学力の定着と向上）②放課後ステップアップ教室（算数）③学級活動の充実
- ④児童会活動の推進⑤校内研修の推進（OJT）⑥教科横断的なカリキュラムマネジメントによる図書館活用

- 「体をきたえる子ども」
- 心身ともに健康で常に全力を尽くす児童の育成—
- ⇒ 困 決めたことを最後までやり抜く子ども
- ① 健康な体をつくる基本的な生活習慣づくり
- ・「早寝、早起き、朝ごはん、歯磨き」と食育
- ② すずんで運動し、体力向上を目指す児童の育成

【特色ある教育】（重点目標）  
一人一人の違いを受け止め、良さを伸ばして成長につなげる特別支援教育  
○3つの特別支援教育をつないで、全ての児童に最適の教育を  
みどり1組（知的固定）・みどり2組（情緒固定）・サポートルームの専門性を通常学級に活用  
○児童の適性に合わせた計画的な交流活動・交流授業  
通常の学級、みどり学級との交流活動や交流授業を通して、多様性を尊重する児童の育成

【めざす地域像】…「地域協働の学校づくり」  
—地域に学び、地域とつながり、地域に返す活動の充実—  
—社会に開かれた学校づくり—（地域との連携による教育の充実と、学びを通じたコミュニティの形成）  
○お互いが支え合える地域 …行事や災害時など、お互いが協力して活動ができる地域  
○生きがいもてる地域 …地域協働活動を通して、新たな学びややり甲斐がもてる関わりがある地域